

現状と課題

[]内は参考にしたデータ等

書の伝統と文化を踏まえ、生徒が感性を働かせて、表現と鑑賞の相互関連を図りながら能動的に学習を深めていくことが求められている。

- ・表現や鑑賞の創造的な活動において、書の伝統と文化を踏まえ、思考・判断して、表現を構想し工夫していく学習や、根拠をもって確かな言葉で批評し合うことで、書に対する見方や感じ方を広げていく学習に課題がある。【高等学校教育課程研究指定校の取組等より】
- ・育成する資質・能力と学習内容との関係を明確にした授業づくりが十分行われていない等の課題がある。【教育課程の編成・実施に関する聴取資料】

書と生活や社会との関わり、書の伝統と文化の理解を深める学習の充実、書への永続的な愛好心を育むことが求められている。

- ・書の伝統と文化についての理解を深める学習については、単に知識などを学ぶだけにとどまる傾向があり、書の美の歴史的背景や諸文化との関連、また生活と社会との関わりなどに視点をあて、その価値を尊重し継承しようとする心情や態度の育成に至っていない現状が見受けられる。【高等学校教育課程研究指定校の取組等より】

中学校国語科の書写との円滑な連携が求められている。

- ・中学校国語科の書写における文字文化についての認識を形成させる学習を発展させ、書の伝統と文化についての理解を深める鑑賞を中心とする学習が十分に行われていない等の課題がある。【教育課程の編成・実施に関する聴取資料】

豊かな情操の育成を目指した小・中・高等学校修了時の児童生徒の姿 ～芸術科（書道）で育成すべき資質・能力～（検討のたたき台）

〔〕内は、本WGの議論に関する教科

高等学校

〔芸術科（書道）〕

〔芸術科（書道）〕

〔芸術科（書道）〕

豊かな感性や生涯にわたり書を愛好する心情をもつ。
創造的な表現と鑑賞の能力を働かせて、豊かに表現したり、鑑賞したりすることができる。
 例えば・・・
 ・確かな書写能力を基盤としながら、多彩な美へと発展させ、豊かに表現することができる。
 ・書表現の諸要素を感受し、自らの意図に基づいて構想し工夫して表現したり、作品のよさや美しさを感じ取り、理解を深めたりすることができる。
 ・書の表現効果を味わい、そのよさや価値などについて根拠をもって批評し合うなどして、書に対する理解を深めることができる。
 ・書の活動を通して、書に対する見方や考え方を広げたり、新たな価値を見出したりすることができる。
生活や社会の中での文字や書の働きや、書の伝統と文化について、深く理解することができる。
 例えば・・・
 ・生活や社会における文字や書の効用を理解することができる。
 ・書の伝統と文化の広がりやそれが生み出されてきた歴史的背景について理解することができる。
 ・日本の書の美に対する感性や価値を理解することができる。

など

など

〔国語科（必修教科目）〕
 ・実用的な内容
 （履歴書などの文書、手紙、はがき等において文字を効果的に書くことなど）
 ・文字文化に関わる内容
 （古典作品と文字文化とのかかわり、書体等の伝統と文化に関心をもつことなど）

中学校

〔国語科（書写）〕

文字を正しく整えて速く書くことができる。
書写能力を社会生活に生かすとともに、文字文化について理解することができる。
 例えば・・・
 ・社会生活における用途や目的に応じて、文字の伝達性や表現性などを考えながら効果的に書くことができる。
 ・文字文化について関心をもち、その多様性や表現の豊かさについて理解することができる。

など

小学校

〔国語科（書写）〕

文字を正しく整えて書くことができる。
書写能力を日常生活や学習活動に生かすとともに、手書きの意義や文字の由来について理解することができる。
 例えば・・・
 ・文字を構成する点画の形状や相互関係、文字の形や配列に注意しながら書くことができる。
 ・日常生活や学習活動において、目的や場面に応じて文字を書くことができる。
 ・手書きすることの意義、漢字や仮名の由来や特質について理解することができる。

など

幼児教育

（教育課程部会幼児教育部会において、芸術ワーキンググループでの議論を踏まえ、幼児期に育みたい資質・能力、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の明確化について審議）
 ・イメージや考えを言葉で表現しながら、遊びを通して文字の意味や役割を認識したり、記号としての文字を獲得する必要性を理解したりし、必要に応じて具体的な物と対応させて、文字を読んだり、書いたりする。
 ・絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞き、想像をする楽しさを味わうことを通して、その言葉のもつ意味の面白さを感じたり、その想像の世界を友達と共有し、言葉による表現を楽しんだりする。
 ・生活の中で美しいものや心を動かす出来事に触れ、イメージを豊かにもちながら、楽しく表現する。
 ・生活や遊びを通して感じたことや考えたことなどを音や動きなどで表現したり、自由にかいたり、つくったり、演じて遊んだりする。
 ・友達同士で互いに表現し合うことで、様々な表現の面白さに気付いたり、友達と一緒に表現する過程を楽しんだりする。

を付した科目のうち、1科目を共通必修科目とする。